

性感染症の年次別報告状況

疾患名		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
性器クラミジア 感染症	総数	964	995	831	865	862
	男性	356	377	374	321	355
	女性	608	618	457	544	507
性器ヘルペス 感染症	総数	194	194	182	212	166
	男性	49	37	35	45	39
	女性	145	157	147	167	127
尖圭 コンジローマ	総数	80	74	70	70	74
	男性	23	23	18	28	30
	女性	57	51	52	42	44
淋菌感染症	総数	198	182	178	173	192
	男性	118	102	117	105	129
	女性	80	80	61	68	63

薬剤耐性菌による感染症の年次別報告状況

疾患名		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	総数	374	396	317	221	182
	男性	245	250	194	145	113
	女性	129	146	123	76	69
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	総数	0	0	1	0	2
	男性	0	0	0	0	2
	女性	0	0	1	0	0
薬剤耐性緑膿菌 感染症	総数	18	4	9	16	4
	男性	11	1	6	15	3
	女性	7	3	3	1	1
薬剤耐性 アシネトバクター 感染症	総数	-	1	0	1	0
	男性	-	0	0	1	0
	女性	-	1	0	0	0

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は2014年9月19日より、五類全数把握疾患に追加された。

保健所管内別定点医療機関数

保健所 定点種別	保健所												計
	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	
性感染症	4	1	1	2	1	1	3	3	2	2	1	1	22
基幹	2	1	0	2	1	1	2	1	1	1	0	1	13

性感染症定点報告

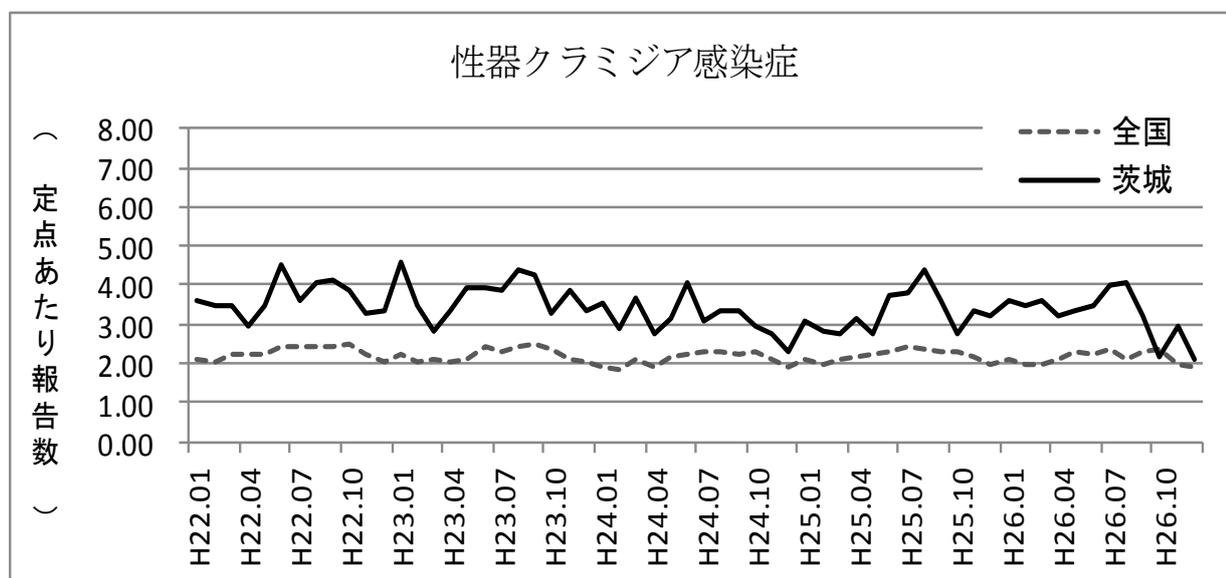
性器クラミジア感染症

平成 26 年の性器クラミジア感染症の年間報告数は 862 件（男性 355 件，女性 507 件）で，定点あたり報告数は 39.32 人であった。平成 25 年の 865 件（男性 321 件，女性 544 件）と同様の報告数であった。男性の報告数は増加し，女性の報告数は減少したが，依然として女性の報告が多い状況である。

性感染症の総報告数 1,294 件のうち 6 割以上を占めており，依然として性感染症の中では最も多い報告数となっている。

5 年間の状況に大きな変化はなく，全国の平均と比べると高めの値で推移している。

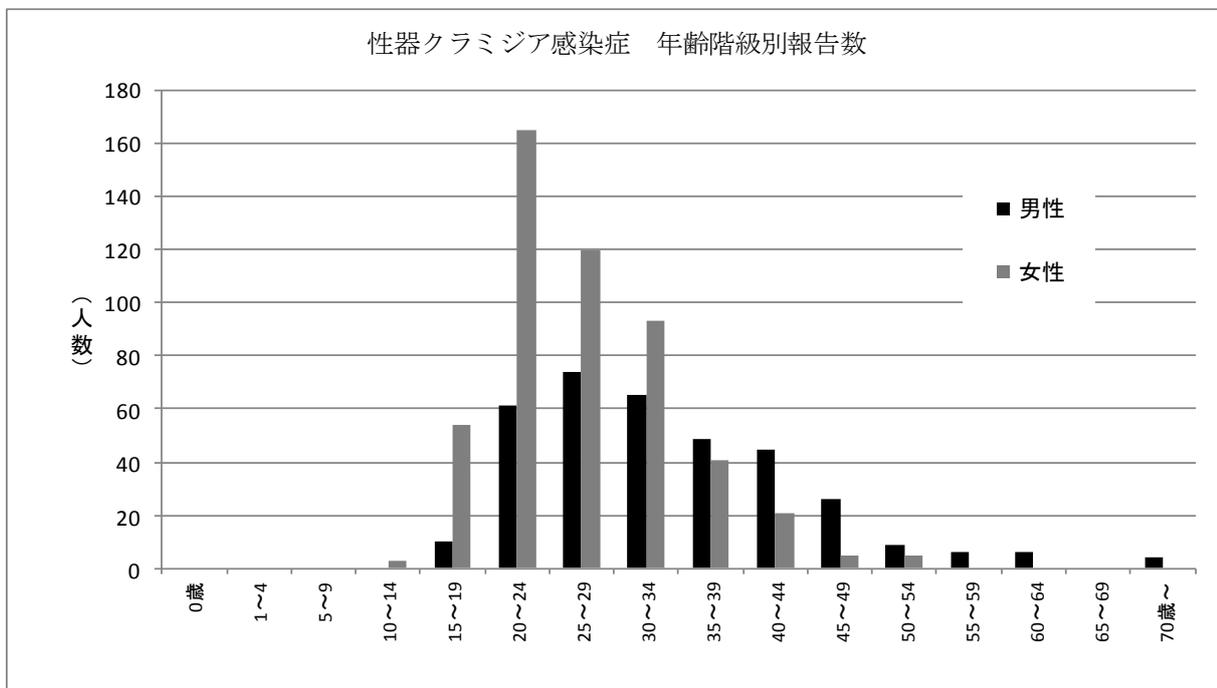
年齢別に発生状況をみると，男女ともに 20 歳代をピークに減少している。特に女性は 20 歳代の患者が突出して多く，女性の報告数の 56%（半数以上）を占めている。一方男性は 20 歳代～30 歳代の報告が多く，35 歳以降では女性よりも男性の報告数が上回っていた。



性器クラミジア感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	2.50	10.00	0.00	0.00	0.00	4.00	1.67	4.33	16.00	0.50	1.00	3.00	3.59
2月	4.50	14.00	2.00	0.00	0.00	6.00	1.67	1.00	12.50	0.50	1.00	2.00	3.50
3月	2.50	16.00	0.00	0.00	0.00	3.00	1.00	3.33	17.00	0.00	1.00	3.00	3.64
4月	1.75	9.00	0.00	0.00	0.00	4.00	3.33	3.00	14.50	0.50	0.00	2.00	3.23
5月	2.75	10.00	2.00	0.00	0.00	4.00	0.67	4.67	13.00	1.00	1.00	1.00	3.32
6月	3.75	12.00	0.00	0.00	0.00	4.00	2.00	3.00	13.00	0.50	2.00	1.00	3.45
7月	3.50	15.00	1.00	0.50	0.00	4.00	3.33	4.00	12.50	1.00	3.00	1.00	4.00
8月	3.75	11.00	0.00	0.00	0.00	6.00	2.67	6.33	13.50	1.00	0.00	1.00	4.05
9月	2.25	10.00	2.00	0.00	0.00	4.00	1.33	3.67	14.00	0.00	1.00	1.00	3.18
10月	1.25	6.00	1.00	0.00	0.00	4.00	1.00	2.00	10.50	0.00	0.00	2.00	2.18
11月	3.00	8.00	0.00	0.50	1.00	4.00	0.67	5.33	8.00	1.50	1.00	1.00	2.95
12月	0.75	7.00	1.00	0.00	0.00	4.00	1.00	2.33	7.50	1.00	1.00	3.00	2.09

性器クラミジア感染症 年齢階級別報告数

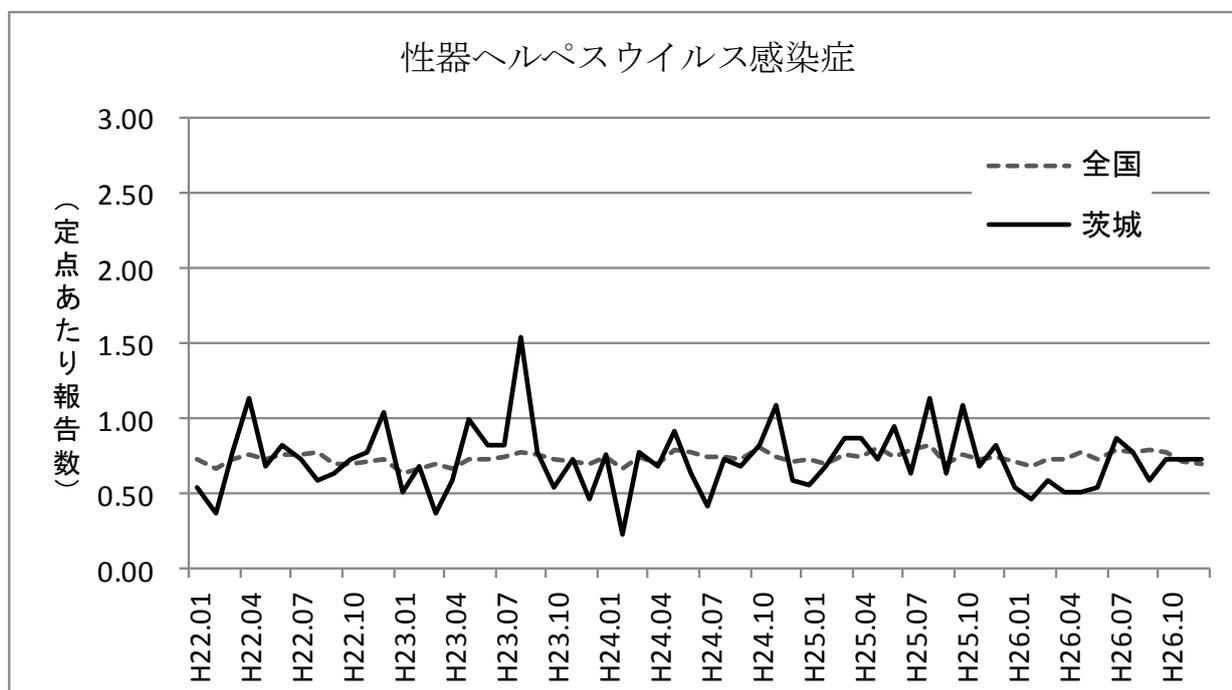


性器ヘルペスウイルス感染症

平成 26 年の性器ヘルペスウイルス感染症の年間報告数は 166 件（男性 39 件，女性 127 件）で，定点あたり報告数は 7.55 人であった。平成 25 年の 212 件（男性 45 件，女性 167 件）と比べ 0.22% 減少した。男女ともに報告数は減少したが，依然として女性の報告数は男性の 3 倍以上であった。

定点当たりの報告数は，1 月から 6 月頃までは全国平均以下で推移していたが，7 月以降は増減を繰り返していた。

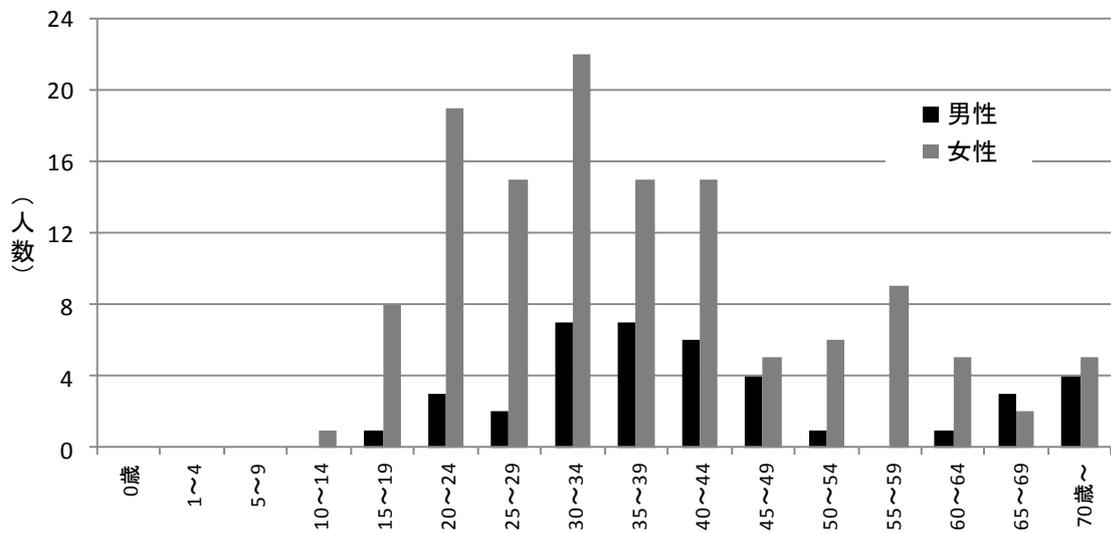
年齢別にみると，男性では 30 歳代～40 歳代，女性では 20 歳代～30 歳代の報告が中心であった。女性では 10 歳～14 歳の報告や 50 歳代の報告数の増加がみられており，幅広い年齢層での報告を認めた。



性器ヘルペスウイルス感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉦田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.25	4.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.00	0.50	3.00	1.00	0.55
2月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.50	0.50	2.00	1.00	0.45
3月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.50	0.50	3.00	0.00	0.59
4月	0.25	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.33	0.50	1.50	0.00	0.00	0.50
5月	0.25	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	3.00	0.00	0.50
6月	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.50	2.00	0.00	0.00	0.55
7月	1.25	2.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.33	1.00	0.50	1.00	0.00	0.86
8月	0.75	2.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	1.50	2.00	0.00	0.77
9月	1.00	2.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.33	0.50	0.50	0.00	0.00	0.59
10月	0.75	3.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.67	0.00	2.00	2.00	0.00	0.73
11月	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	4.00	1.00	0.73
12月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	1.00	1.50	4.00	0.00	0.73

性器ヘルペスウイルス感染症 年齢階級別報告数

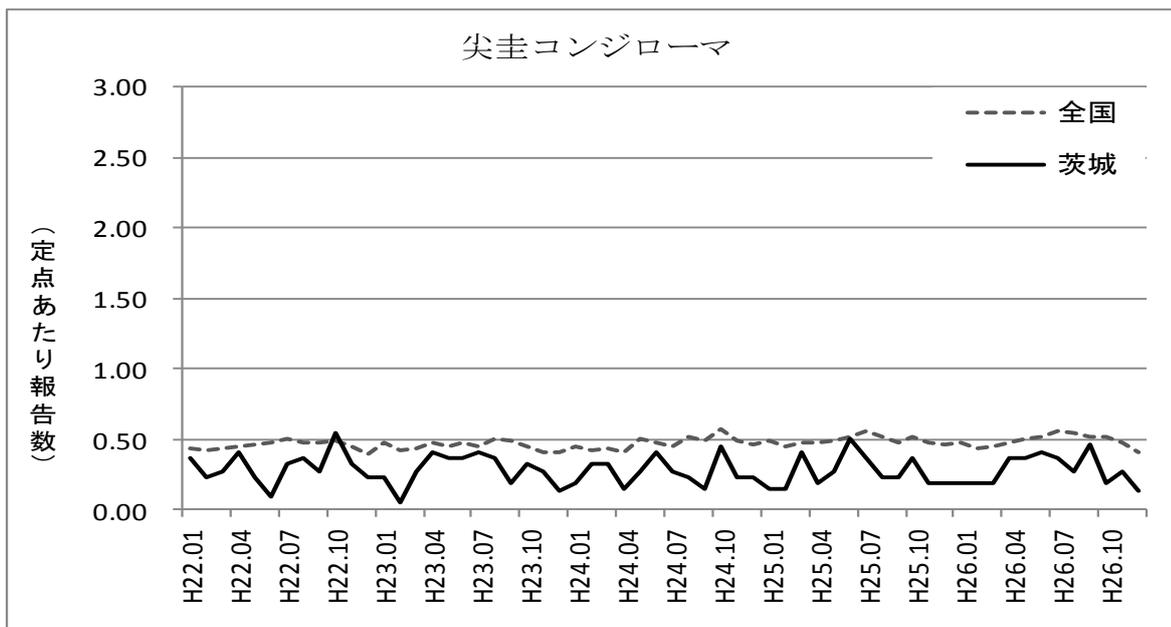


尖圭コンジローマ

平成 26 年の尖圭コンジローマの年間報告数は 74 件（男性 30 件，女性 44 件）で，定点あたり報告数は 3.36 人であった。平成 25 年の 70 件（男性 28 件，女性 42 件）と同様の報告数であり，男女比にも差はみられなかった。

定点当たりの報告数は，5 年間の値に大きな変化は見られず，全体的に全国平均を下回って推移していた。

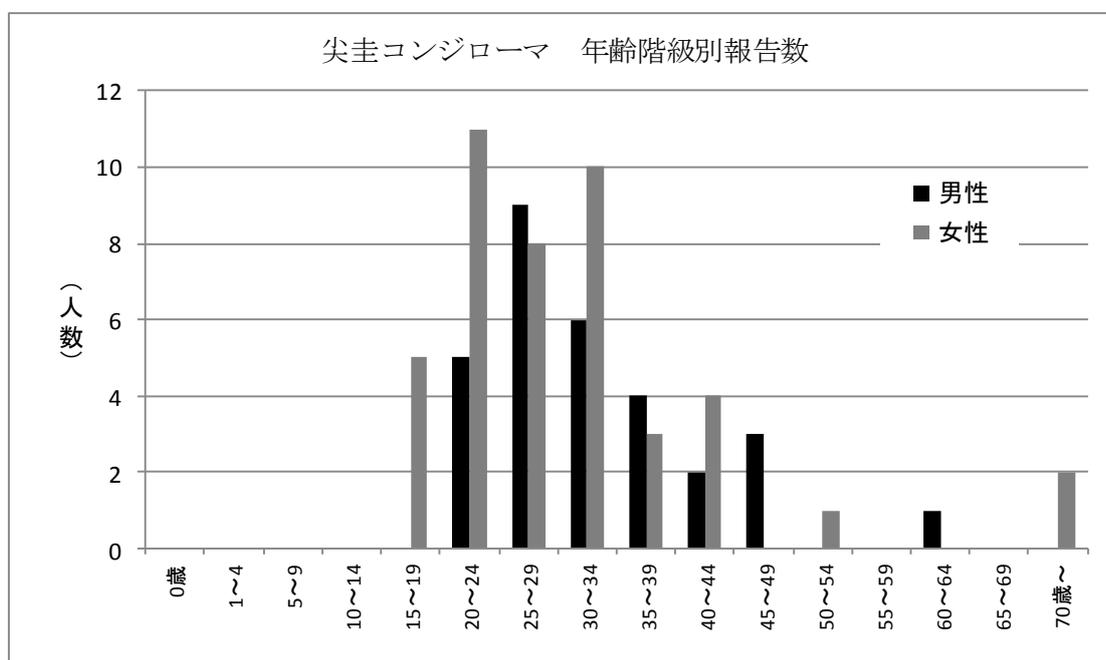
年齢別では男女ともに 20 歳代～30 歳代の報告が大半であった。



尖圭コンジローマ 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.00	0.00	0.00	0.18
2月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.18
3月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	1.00	0.18
4月	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50	0.50	0.00	1.00	0.36
5月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.36
6月	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	1.00	1.00	0.00	1.00	0.41
7月	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.50	0.00	0.00	0.00	0.36
8月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.00	0.00	0.00	0.00	0.27
9月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	2.00	0.00	0.45
10月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18
11月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.27
12月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.14

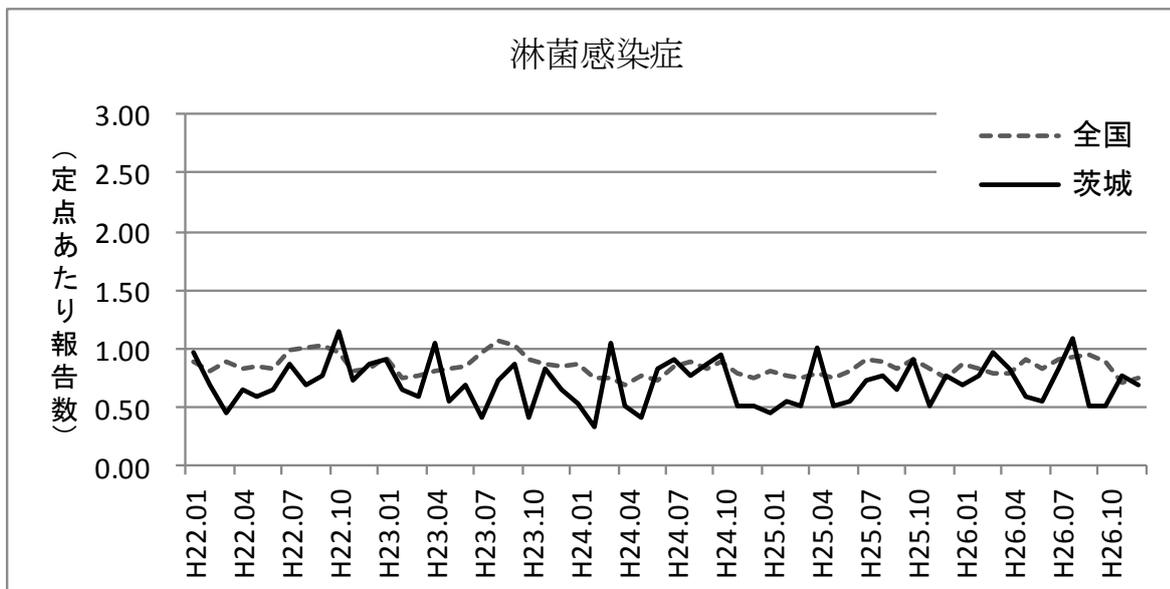
尖圭コンジローマ 年齢階級別報告数



淋菌感染症

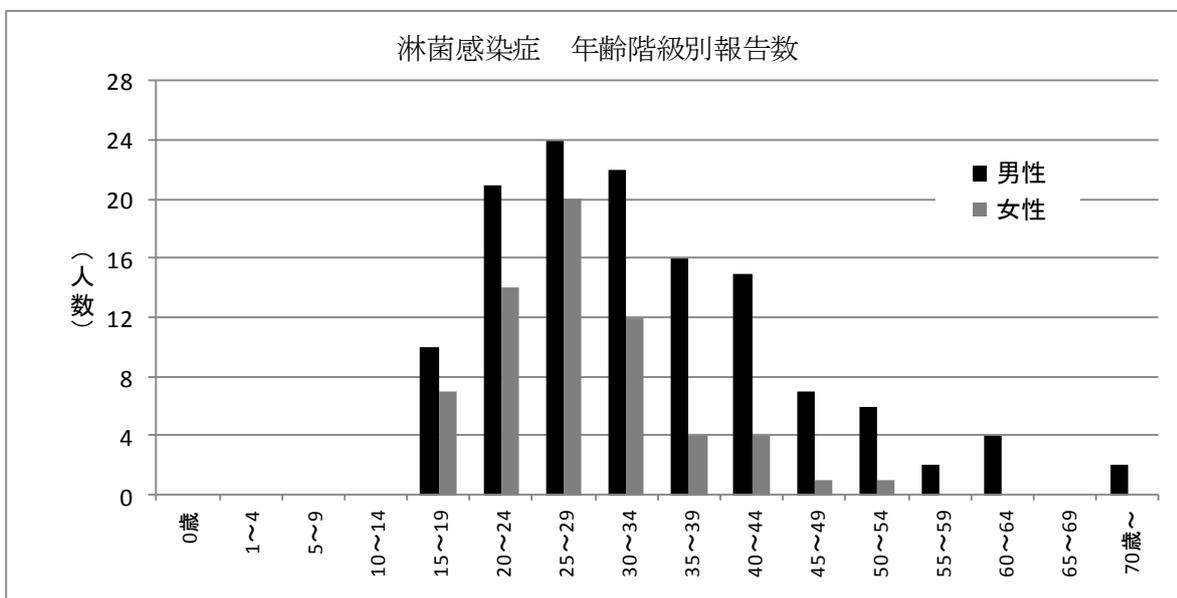
平成 26 年の淋菌感染症の年間報告数は 192 件（男性 129 件，女性 63 件）で，定点あたり 8.73 人となった。平成 25 年の 173 件（男性 105 件，女性 68 件）と比べ 1.1%増加し，男性の報告数が増加していた。

定点当たりの報告数に大きな変化は見られず，年間を通して増減を繰り返していた。年齢別では，男女ともに 20 歳代～30 歳代を中心に，幅広い年齢層での報告を認めた。



淋菌感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.33	0.67	2.00	0.50	0.00	0.00	0.68
2月	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.33	3.00	1.00	0.00	0.00	0.77
3月	0.25	4.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.33	5.00	0.50	0.00	0.00	0.95
4月	0.25	2.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.33	1.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.82
5月	0.25	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	1.50	1.00	0.00	0.00	0.59
6月	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00	3.00	0.50	0.00	0.00	0.55
7月	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	3.00	0.33	2.50	0.50	0.00	0.00	0.82
8月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.33	0.33	3.50	4.00	1.00	0.00	1.09
9月	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.33	0.33	2.00	0.00	1.00	0.00	0.50
10月	0.25	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.33	1.00	0.50	0.00	0.00	0.50
11月	0.50	3.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.67	2.50	1.50	0.00	0.00	0.77
12月	0.25	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	3.50	0.50	1.00	0.00	0.68



基幹定点報告

平成 26 年の基幹病院定点把握感染症（月報報告疾患）の報告件数はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が 182 件（14.00 人／定点）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が 2 件（0.15 人／定点）、薬剤耐性緑膿菌感染症が 4 件（0.31 人／定点）、薬剤耐性アシネトバクター感染症が 0 件であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症については、報告数が限られているため一覧を掲載する。また、薬剤耐性アシネトバクター感染症については 0 件であったため詳細一覧を省略する。

月	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネト バクター感染症	
	平成25年	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年	平成26年	平成25年	平成26年
1	20	26	0	0	0	0	0	0
2	18	13	0	1	1	0	0	0
3	28	9	0	0	1	0	0	0
4	14	23	0	0	2	0	0	0
5	21	20	0	1	2	0	0	0
6	20	17	0	0	0	2	0	0
7	20	13	0	0	3	0	0	0
8	19	13	0	0	1	0	0	0
9	15	13	0	0	1	1	0	0
10	12	10	0	0	3	0	0	0
11	15	12	0	0	2	0	0	0
12	19	13	0	0	0	1	1	0
計	221	182	0	2	16	4	1	0

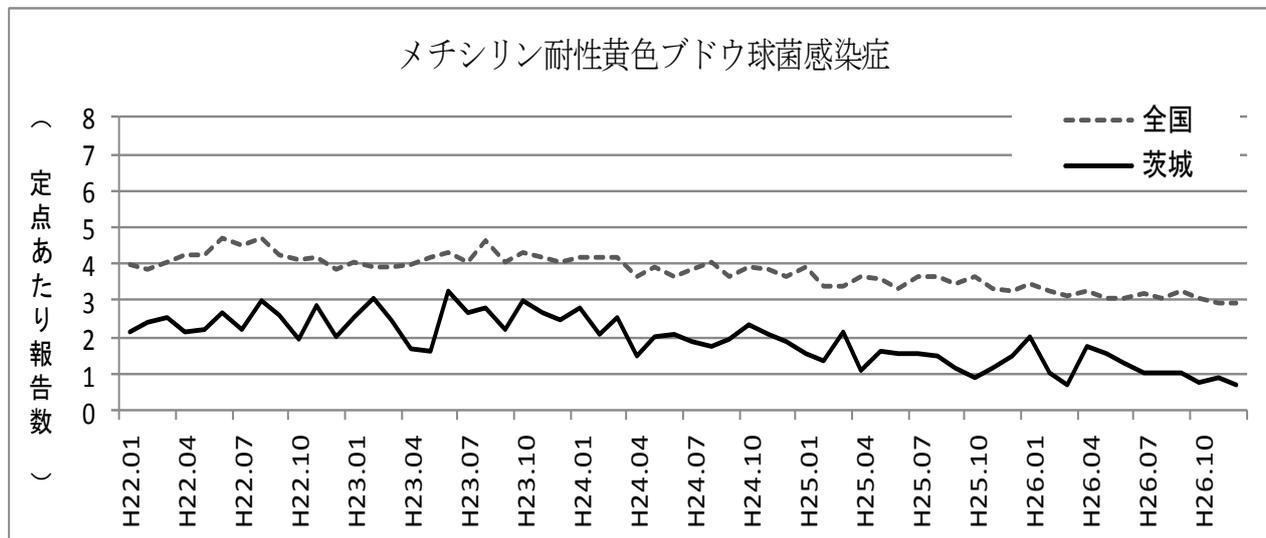
※薬剤耐性アシネトバクター感染症は 2014 年 9 月 19 日より五類感染症の全数把握疾患に追加された。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成26年のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の年間報告数は182件（男性113件、女性69件）で、定点あたり14.00人であった。平成25年の221件（男性145件、女性76件）と比べ17.6%減少したが、男性の報告数が増加していた。

定点当たりの報告数に大きな変化は見られず、年間を通して増減を繰り返していた。

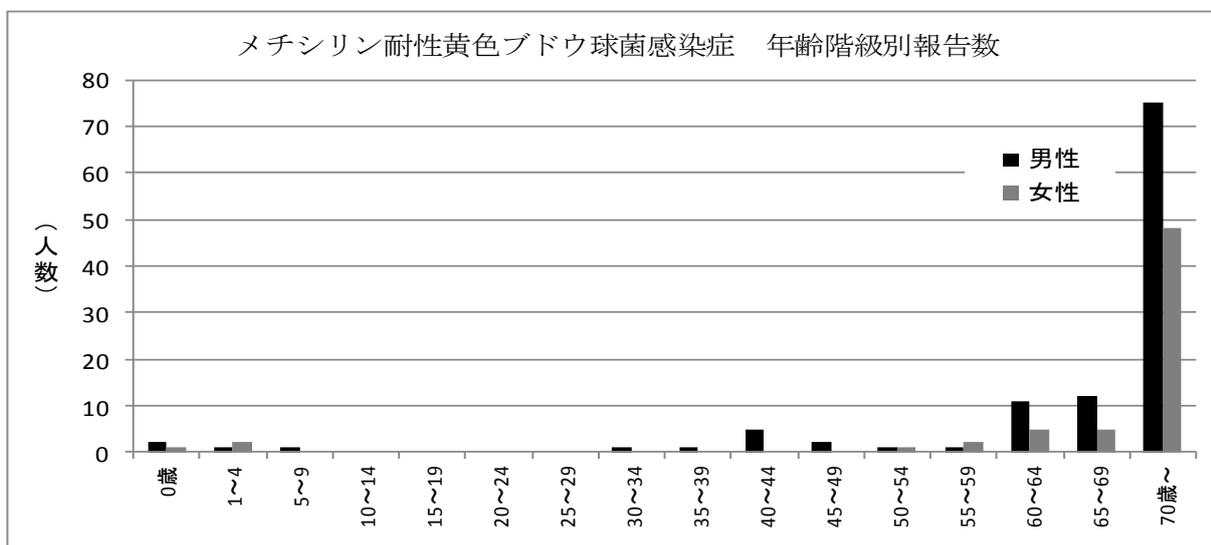
年齢別では、70歳以上が大半を占めていた。男女ともに幅広い年齢層での報告を認めた。



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 保健所別定点あたり報告数

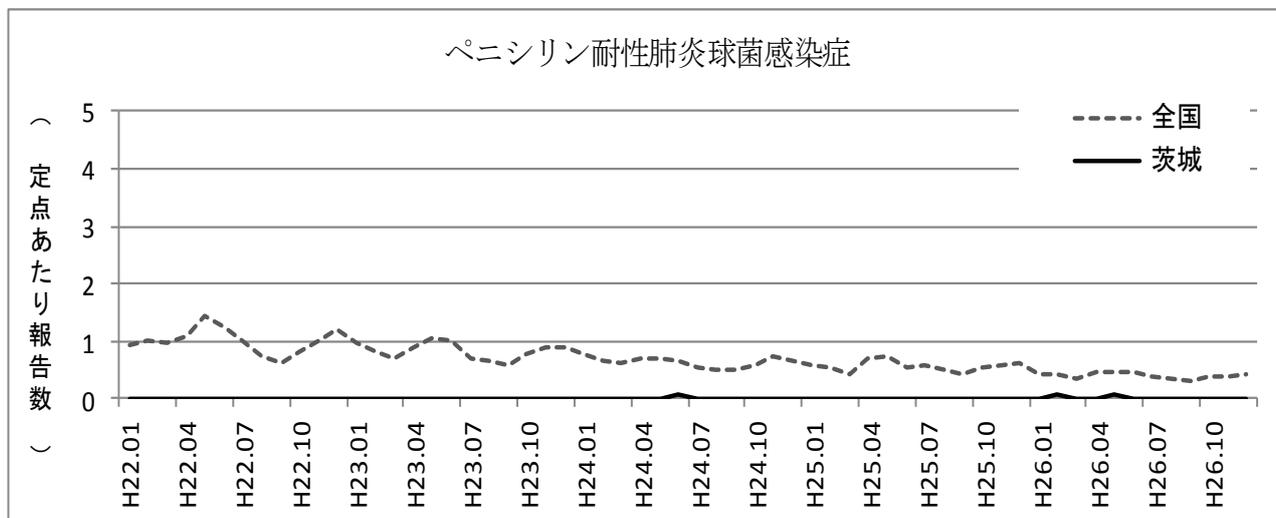
保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	3.00	2.00	-	0.00	0.00	0.00	5.50	4.00	1.00	2.00	-	0.00	2.00
2月	0.00	1.00	-	0.00	0.00	0.00	5.00	1.00	1.00	0.00	-	0.00	1.00
3月	0.50	0.00	-	0.00	0.00	0.00	3.00	2.00	0.00	0.00	-	0.00	0.69
4月	0.50	0.00	-	0.00	0.00	0.00	4.50	6.00	0.00	4.00	-	0.00	1.77
5月	1.00	3.00	-	0.00	2.00	0.00	4.00	1.00	0.00	4.00	-	0.00	1.54
6月	1.00	1.00	-	0.00	0.00	0.00	3.50	1.00	3.00	3.00	-	0.00	1.31
7月	1.00	3.00	-	0.00	1.00	0.00	2.50	2.00	0.00	0.00	-	0.00	1.00
8月	1.00	1.00	-	0.00	1.00	0.00	1.50	3.00	0.00	3.00	-	0.00	1.00
9月	1.00	2.00	-	0.00	0.00	0.00	2.00	2.00	0.00	0.00	-	0.00	1.00
10月	0.50	0.00	-	0.00	0.00	0.00	3.00	2.00	0.00	1.00	-	0.00	0.77
11月	1.50	0.00	-	0.00	0.00	1.00	3.00	2.00	0.00	0.00	-	0.00	0.92
12月	1.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	3.00	1.00	0.00	0.00	-	0.00	0.69

※常陸大宮保健所および常総保健所管内は基幹定点医療機関が設定されておりません。



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

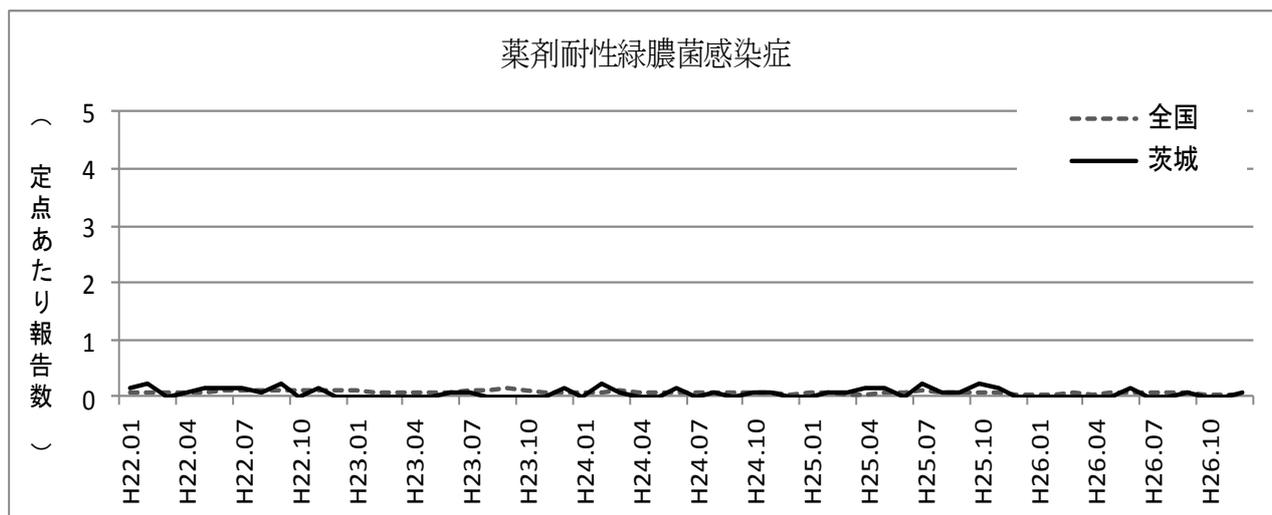
平成 26 年のペニシリン耐性肺炎球菌感染症の年間報告数は 2 件（男性 2 件）で、定点あたり 0.15 人であった。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	2	つくば	70歳代	男性	喀痰
2	5	古河	10歳未満	男性	髄液

薬剤耐性緑膿菌感染症

平成 26 年の薬剤耐性緑膿菌感染症の年間報告数は 4 件（男性 3 件，女性 1 件）で、定点あたり 0.31 人であり、平成 25 年の 16 件（男性 15 件，女性 1 件）と比べ減少した。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	6	水戸	70歳代	男性	尿
2	6	竜ヶ崎	70歳代	男性	尿
3	9	竜ヶ崎	60歳代	男性	胸水
4	12	竜ヶ崎	70歳代	女性	尿